

# 枚方市 PTA 協議会 中学校部会（第3回）報告書

部会長 木村 峰行  
副部会長 吉浦 昌彦

日時：平成14年5月15日(水) 19:00～ 場所：教育委員会4F 中会議室

参加人数：13人/19人

協議内容：

## (1) 実行委員会の報告

- 予算について。前年度は・予算60,000円：決算47,733円だったが今年度の予算として100,000円の計上を承認された。

## (2) クラブ活動について

- 各校の状況報告(人数, 顧問人数, 外部コーチ数)

## (3) 前回部会のアンケートについて (別紙参照)

- 子ども人権啓発委員会について
  - ・市 P 協の見解を報告。…単 P から委員が選出されておらず、活動は活発ではない。
  - また、単 P で委員会を設立したところはない。今後は徐々に活発化させていきたい。

## (4) 慶弔規定について

- 慶弔費について市 P 協としての見解を報告
  - ・現 PTA 会長の死亡時については、規定通りの対応をする。
  - ・昨年度、現役校長が亡くなられたときは情報が入ったので対応した。情報が入れば、職員と校長との区別無く対応するつもりである。  
(市 P 協では本年度より慶弔費を予算増(1→5万円)の予定)
- 各校の規定紹介
  - ・会長の裁量で決めているところがある。
  - ・教職員の「家族」に出すことについての意見
  - ・教職員の家族については昨年度削除した。(津田)
  - ・会員だけに対するの規定があるところが多い。

## (5) ふれ愛フリースクール

- 小学校(ふれ愛フリースクール)から中学校 PTA へ協力依頼が来る。
- コミュニティが主体で活動。(津田南) PTA,子ども会でやり始める。(津田)
- 中学生が小学校へ行くことを考える。ボランティアを募って登録者が出向く。(2中)

## (6) その他

- ① 事件:4月24日 東香里中学校区内に於いて。
  - 包丁を出している男性を発見し、警察に通報(11時半)。警察官がパトロールに出る。教育委員会の判断(3時過ぎ)で周辺の学校では集団下校を実施。この間、情報が錯乱した。
  - 危機管理：こういう状況に対するマニュアル(連絡方法, 先生の対応)が十分でなかったことが露呈した。各組織の連絡網が縦割りであり、横の連携がとれなかった。近隣の小学校によっ

て対応が違う。管理職不在時の対応がマニュアルになかった。

- 東香里中学の対応 : 校区内関連団体に連絡。警察・教育委員会へ事件対処の改善要求。
  - 二中の対応 : 1年生は新規の, 2, 3年生は旧の連絡網でまわした。翌日のパトロール。
  - 犯罪者が広範囲地域を回っていることが多いので, 全体の連携(連絡)ができていれば, 防犯に役立つ。中学校と小学校の連携も十分でない。
  - 書類ではなく, 実際の訓練を実施すべきではないか。各学校のマニュアルを確認しておくべき。
  - 近隣市との連携も必要ではないか。
  - 中学校部会として, マニュアル作成, 連絡を密にする方法, 今後の方策を教えてください(次回の実行委員会にて, 中学校部会長より)市P協に要請する。
  - これに関する小学校の対応を小学校部会に聞く。
  - 小中合同の懇親会を行うところもある(枚方中:校長, 教頭, PTA)
- ② コピー機など備品を買うことについて(長尾西)
- 予算上, 一括購入は不可能。リースが格安であるが, PTA は実態がないのでリースできない。会長が保証人となってリースする。他校は?
  - その他, 通帳などの名義。市として対応できないか, 問い合わせる。
- ③ 完全週休2日制に伴う対応
- PTA がコンピュータ・英会話教室を実施(蹉跎中)
  - よさこいソーラン(枚方中)

次回(6月19日開催)の議題

- 昨年度決算総会, 今年度予算総会・実行委員会への教員の出席数を調査し報告する。
- 中学校部会の連絡方法について。

平成14年5月15日

司会 吉浦 昌彦(招提北)

書記 中田公明(楠葉中学校)

以上